

令和5年度社会福祉法人小野町社会福祉協議会事業報告

1 法人運営事業

(1) 役員会等の運営

法人運営に係る重要事項の議決機関である評議員会、業務執行の決定や職務執行の監督を担う理事会等の運営を行いました。

ア 理事会状況

第1回 理事会 令和5年6月8日（木）開催

- | | |
|---------|--|
| 報告第 1 号 | 令和5年度小野町権利擁護センター業務の受託について |
| 報告第 2 号 | 令和5年度小野町地域包括支援センター運営業務の受託について |
| 報告第 3 号 | 小野町障害者相談支援業務の受託について |
| 議案第 1 号 | 令和4年度社会福祉法人小野町社会福祉協議会事業報告について |
| 議案第 2 号 | 令和4年度社会福祉法人小野町社会福祉協議会資金収支決算について |
| 議案第 3 号 | 社会福祉法人小野町社会福祉協議会理事候補者の推薦について |
| 議案第 4 号 | 社会福祉法人小野町社会福祉協議会監事候補者の推薦について |
| 議案第 5 号 | 令和5年度社会福祉法人小野町社会福祉協議会定時評議員会の招集について |
| 議案第 6 号 | 令和5年度社会福祉法人小野町社会福祉協議会第1回評議員選任・解任委員会の招集について |
| 議案第 7 号 | 社会福祉法人小野町社会福祉協議会小野町デイサービスセンター給食調理業務委託契約の締結について |

第2回 理事会 令和5年6月27日（火）開催

- | | |
|----------|-------------------------------|
| 議案第 8 号 | 社会福祉法人小野町社会福祉協議会会長の選定について |
| 議案第 9 号 | 社会福祉法人小野町社会福祉協議会副会長の選定について |
| 議案第 10 号 | 社会福祉法人小野町社会福祉協議会常務理事の選定について |
| 議案第 11 号 | 社会福祉法人小野町社会福祉協議会評議員候補者の推薦について |

第3回 理事会 令和5年11月28日（火）開催

- | | |
|----------|---|
| 議案第 12 号 | 社会福祉法人小野町社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について |
| 議案第 13 号 | 令和5年度社会福祉法人小野町社会福祉協議会資金収支第一次補正予算（案）について |
| 議案第 14 号 | 令和5年度社会福祉法人小野町社会福祉協議会第1回臨時評議員会の招集について |

第4回 理事会 令和6年3月21日（木）開催

- | | |
|----------|------------------------------------|
| 議案第 15 号 | 社会福祉法人小野町社会福祉協議会就業規則の一部改正について |
| 議案第 16 号 | 社会福祉法人小野町社会福祉協議会嘱託職員就業規則の一部改正について |
| 議案第 17 号 | 社会福祉法人小野町社会福祉協議会臨時職員等就業規則の一部改正について |
| 議案第 18 号 | 社会福祉法人小野町社会福祉協議会組織規程の一部改正について |
| 議案第 19 号 | 社会福祉法人小野町社会福祉協議会経理規程の一部改正について |

議案第 20 号	社会福祉法人小野町社会福祉協議会指定通所介護事業所運営規程の一部改正について
議案第 21 号	社会福祉法人小野町社会福祉協議会指定居宅介護支援事業所運営規程の一部改正について
議案第 22 号	社会福祉法人小野町社会福祉協議会指定介護予防通所介護事業所運営規程の一部改正について
議案第 23 号	社会福祉法人小野町社会福祉協議会指定認知症対応型通所介護事業所運営規程の一部改正について
議案第 24 号	社会福祉法人小野町社会福祉協議会指定相談支援事業所運営規程の一部改正について
議案第 25 号	社会福祉法人小野町社会福祉協議会役員の報酬等に関する規程の一部改正について
議案第 26 号	社会福祉法人小野町社会福祉協議会評議員の費用弁償に関する規程の一部改正について
議案第 27 号	社会福祉法人小野町社会福祉協議会小野町地域包括支援センター運営規程の一部改正について
議案第 28 号	社会福祉法人小野町社会福祉協議会評議員選任・解任委員会運営細則の一部改正について
議案第 29 号	令和 5 年度社会福祉法人小野町社会福祉協議会資金収支第二次補正予算(案)について
議案第 30 号	令和 6 年度社会福祉法人小野町社会福祉協議会事業計画(案)について
議案第 31 号	令和 6 年度社会福祉法人小野町社会福祉協議会資金収支当初予算(案)について
議案第 32 号	令和 5 年度社会福祉法人小野町社会福祉協議会第 2 回臨時評議員会の招集について

イ 評議員会状況

定時評議員会 令和 5 年 6 月 27 日（火）開催

議案第 1 号	令和 4 年度社会福祉法人小野町社会福祉協議会事業報告について
議案第 2 号	令和 4 年度社会福祉法人小野町社会福祉協議会資金収支決算について
議案第 3 号	社会福祉法人小野町社会福祉協議会理事の選任について
議案第 4 号	社会福祉法人小野町社会福祉協議会監事の選任について

第 1 回 臨時評議員会 令和 5 年 12 月 14 日（木）開催

議案第 5 号	令和 5 年度社会福祉法人小野町社会福祉協議会資金収支第一次補正予算について
---------	--

第 2 回 臨時評議員会 令和 6 年 3 月 29 日（金）開催

議案第 6 号	令和 5 年度社会福祉法人小野町社会福祉協議会資金収支第二次補正予算(案)について
議案第 7 号	令和 6 年度社会福祉法人小野町社会福祉協議会事業計画(案)について
議案第 8 号	令和 6 年度社会福祉法人小野町社会福祉協議会資金収支当初予算(案)について

ウ 評議員選任解任委員会状況

第1回 評議員選任解任委員会 令和5年6月27日（火）開催

議案第 1 号 社会福祉法人小野町社会福祉協議会評議員の選任について

エ 監査状況

令和4年度法人決算監査 令和5年5月30日（火）開催

令和5年度小野町社会福祉協議会上半期監査 令和5年10月31日（火）開催

(2) 会員募集

地域福祉の推進を目的として、本会の事業に賛同する会員の増加を図り、その会費を地域福祉活動の財源として活動を行いました。

一般会費	2,811 戸	843,300 円
特別会費	0 戸	0 円
合 計	2,811 戸	843,300 円

(3) 広報啓発活動

ア 広報誌発行

本会の事業等について、実施内容等を町民に周知しました。

発行日	部数
社協だより第72号 令和5年 6月27日	毎号 3,300 部
社協だより第73号 令和5年 10月26日	
社協だより第74号 令和6年 2月28日	

イ おのまち広報依頼

権利擁護センターからのお知らせ 隔月号依頼

地域包括支援センターからのお知らせ 毎月号依頼

ウ チラシ配布 （町文書配布）

社会福祉協議会会費 令和5年4月28日（金）

日本赤十字社社資の募集 令和5年4月28日（金）

赤い羽根共同募金のご協力をお願い 令和5年9月26日（火）

エ ホームページ

随時情報の更新を行いました。（<http://www.onomachi-shakyo.or.jp>）

(4) 苦情への適切な対応

苦情解決に中立性や客観性を確保し、利用者の立場や特性に配慮した適切な対応を行うため、第三者委員を設置しています。なお今年度は、委員会報告を要す苦情はありませんでした。

(5) 心配ごと相談事業

日常生活のあらゆる心配ごとの相談に応じ、助言や社会資源の紹介援助を行いました。

資金借入れ	その他
6 件	2 件

(6) 生活困窮者自立支援事業

生活保護受給者や生活困窮に至るリスクの高い人を対象に、相談支援を実施するほか、就労支援（就労に向けた準備支援を含む）、安定した生活に向けての関係機関との連携、貸付などを行いました。また、緊急的に食料品の提供が必要な世帯に対し、当面の食料品等の提供を行います。

ア 自立相談支援事業

紹介件数	3 件
------	-----

イ 福祉基金貸付事業(町社協)

貸付件数	貸付残額
10 件	685,400 円

ウ フードバンク支援

利用者実件数	支援件数	内容
11 件	23 件	白米、カップ麺、缶詰等

(7) 日常生活自立支援事業（愛称 あんしんサポート事業）

認知症高齢者や障がい者の方に、福祉サービスの利用手続きのお手伝いや、日常生活に必要な金銭管理のお手伝いなどを実施しました。

	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
相談・問い合わせ件数	120 件	78 件	139 件	57 件	394 件
新規契約者件数	4 件	1 件	0 件	0 件	5 件
解約件数	2 件	1 件	1 件	0 件	4 件
5 年度末契約者数	7 件	2 件	6 件	3 件	18 件

(8) 火災等による罹災者への支援

火災及び風水害により罹災した町民の生活再開を支援するため、物資等の支援を迅速に行う事業です。今年度は令和 5 年 6 月 24 日（土）木造 2 階建て住宅 1 棟を全焼する火災と、令和 5 年 12 月 25 日（月）に住宅 3 棟を全焼する火災が 2 件発生しております。なお、下記見舞金のほか、日赤福島県支部より、緊急セット(生活用品)・バスタオル・毛布の支援をしております。

支出区分	支給内容	金額
小野町社会福祉協議会	見舞金	80,000 円
福島県共同募金会	見舞金	40,000 円
日赤福島県支部県中地区	見舞金	20,000 円
合 計		140,000 円

(9) 拠点福祉避難所設置

災害発生時に町からの要請により拠点福祉避難所を開設します。安全に運営をするため関係機関と連携を図り、高齢者、障がい者等の受入れをする事業ですが、災害等がなかったため事業は実施していません。

(10) おのまち健康まつり

今年度より小野町主催による「おのまち健康まつり」が開催されました。

楽しみながら健康づくりを学び実践する機会を提供することで、住民の健康に対する意識の高

場と健康を通じての住民同士の交流を目的に行われ、社会福祉協議会もブースの出展をしました。

ブース出展内容	ボッチャ、スカットボール 高齢者疑似体験、認知症予防
---------	-------------------------------

(11) 百歳賀寿事業

百歳を迎える高齢者の長寿を祝い、多年にわたり社会の発展に寄与してきたことに感謝するとともに、広く町民が高齢者福祉についての関心と理解を深めることを目的としています。

百歳賀寿贈呈者	7名
---------	----

2 地域福祉事業

(1) おのまちあったかサロン（高齢者サロン）

一人暮らしなどで閉じこもりがちな高齢者等の引きこもり解消や、認知症・介護予防等を目的とした、地域の集会所等でレクリエーションや健康体操、仲間づくり、交流、ふれあいの場を広げる「ふれあいあったかサロン」の支援を行いました。

令和5年8月8日（火）には「サロン代表者情報交換会」を開催し、13サロンの代表者が参加、積極的な意見交換が行われました。

	サロン名	行政区名	登録人数	活動日
1	にこにこ会	菖蒲谷	8人	毎月1回開催
2	百々寿サロン	雁股田	14人	毎週1回開催
3	たんぽぽ会	中通・平館	15人	毎月3回開催
4	なかよし会	塩庭二区	23人	毎週1回開催
5	きぼうサロン	大八	10人	〃
6	リフレッシュサロン	小戸神	12人	毎月2回開催
7	カトレアの会	本町	11人	毎週1回開催
8	なかまちあじさい会	仲町	10人	隔月1回開催
9	荒町サロン	荒町	25人	毎週1回開催
10	サロン和み	和名田	14人	毎月1回開催
11	さくら	吉野辺	15人	毎月2回開催
12	湯沢サロン	湯沢	19人	毎月1回開催
13	飯豊愛好会	飯豊	9人	毎月3回開催
14	赤沼サロン	小野赤沼	26人	毎週1回開催
15	にしだいらサロン	南田原井	8人	毎月1回開催
16	浮金ふれあいサロン	浮金	22人	〃
17	けんこうサロン	上羽出庭	19人	〃
18	三川フラワーサロン	飯豊三川	12人	〃
19	サロンえがお	皮籠石	7人	毎月1回開催
合 計 19 サロン			279 人	

(2) おのまちのびのび元気サロン（障がい者サロン）

障がい児を対象とした親子の絆、仲間づくりと地域社会における元気な子供たちを育むための活動支援を行いました。

サロン名	登録人数	活動日
------	------	-----

こまちっ子サロン	23 人	不定期(年 6 回程度)
----------	------	--------------

(3) 地域福祉活動団体支援

社会福祉団体の組織強化及び福祉事業の健全な発展を促すため、団体が実施する事業に対して助成及び援助を行いました。

ア 助成金

団体名	助成額	予算措置
行政区長会	100,000 円	地域福祉事業助成金
小野町民生児童委員協議会	220,000 円	地域福祉事業助成金
小野町日赤奉仕団すみれ会	120,000 円	共同募金事業助成金 (30,000 円) 日赤会計 奉仕団費 (90,000 円)
小野町スポーツ少年団	150,000 円	共同募金事業助成金
子育て支援ボランティアサークル キッズクラブ	50,000 円	共同募金事業助成金
三世代交流事業 (6 団体)	120,000 円	共同募金事業助成金
地域サロン (20 団体)	630,000 円	地域福祉事業助成金
障害者サロン	60,000 円	地域福祉事業助成金
合 計	1,450,000 円	

イ 地域団体支援 (小野町老人クラブ連合会事務局業務)

グラウンドゴルフ大会開催等ほか事務局業務を受託しております。

老人クラブより受託収入	60,000 円
-------------	----------

(4) 在宅福祉サービス事業

在宅において、寝たきり等の状態にある高齢者及び障がい者に対し、衛生的で快適な日常生活が出来るよう次のサービスを実施しました。

ア 寝具クリーニングサービス事業 (1 回 6,000 円の範囲内で年 2 回)

対象要件：要介護 3 以上

延べ 21 名利用	84,970 円
-----------	----------

イ 訪問理髪サービス事業 (1 回 3,600 円で年 4 回)

対象要件：要介護 4 以上 若しくは 身体障がい者手帳 1・2 級

延べ 51 名利用	183,600 円
-----------	-----------

(5) 福祉車両・備品貸出事業

身体機能の低下や障がい等で歩行困難な状況にある方に、日常生活での外出支援や社会参加の促進を図ることを目的に、車いすのまま乗降が可能な福祉車両の貸出しと歩行困難な高齢者や障がい者の方へ車椅子の貸出し、ほか備品の貸出しを行いました。

福祉車両	10 件
車椅子	13 件
テント	2 件

(6) 福祉教育

児童、生徒や一般町民の福祉意識及び人権意識の高揚を図り、将来の地域福祉の担い手を育成するための小野高校臨時講師派遣と、高齢者疑似体験としてそれぞれ小野小学校と小野中学校に講

師派遣を行っております。

小野高等学校	年 4 回(実習受入 2 日間含)	2 年生 3 名
小野中学校	令和 5 年 5 月 31 日(水)	3 年生 28 名
小野小学校	令和 5 年 11 月 22 日(水)	4 年生 80 名

3 寄附事業

(1) 寄附金

地域福祉の推進に必要な財源として、本会の活動や事業の趣旨に賛同し応援してくださる町民の皆様や企業・団体からの寄附金を受け付けました。

篤 志	11 件	420,155 円
遺 志	86 件	2,890,000 円
合 計	97 件	3,310,155 円

(2) 寄付物品

介護用品類	紙オムツ、栄養補助食品、トロミ剤、車イス、シャワーチェア等
ほか物品等	玄米、食器、タオル、衣類、フットマッサージャー、吊るし雛、毛布、消毒液、自動アルコールディスペンサー等
合 計	25 件 (個人 13 件・法人 1 件)

4 生活福祉資金貸付事業(県社協)

福島県社協からの受託事業として、生活困窮世帯を対象とした受付及び償還等の事務受託です。

(1) 総合支援資金

ア 貸付内容

失業者等、日常生活全般に困難を抱えており、生活の立て直しのために継続的な相談支援（就労支援、家計指導等）と生活費及び一時的な資金を必要とし、貸付けを行うことにより自立が見込まれる世帯に対し貸付ける資金

イ 貸付実績

新規貸付
0 件

(2) 更正資金

ア 貸付内容

低所得世帯に属する者又は障害者が生業を営むのに必要な経費

イ 貸付実績

新規貸付
0 件

(3) 教育支援資金

ア 貸付内容

低所得世帯に対し、就学等に必要な経費として貸付ける資金

イ 貸付実績

新規貸付	貸付合計
3 件	3,649,000 円

(4) 緊急小口資金

ア 貸付内容

低所得世帯に対し、緊急的かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に貸付ける少額の資金

イ 貸付実績

新規貸付
0 件

5 権利擁護センター事業

成年後見制度の利用促進と円滑な制度運用ができる体制づくりを支援する中核機関として、町民の皆様 に正しい制度理解と利用ができるよう事業を行います。

令和 5 年 7 月 6 日(木)には社会福祉士会より講師を招き、関係者向けのセミナーを実施しました。また、啓発活動として「広報おのまち」や「社協だより」、ホームページでの広報活動を行っております。

相談件数	15 件
ケース会議件数	2 件
研修等への参加	13 件

6 ボランティアセンター事業

「住みやすいまち」「助け合うまち」を目指し、ボランティアの広報及び情報収集を積極的に行い、関係機関の連携調整を図るために下記事業を実施しました。

(1) 地域ボランティア

様々な町民がともに支え合い、交流する地域社会づくりがすすむなど、大きな意義を持つボランティア活動ですが、さらに活動を広げ、理解を深め、参加を促進するための拠点として、また誰も排除しない共生社会を実現するために、発展基盤の整備を行っております。

(2) 子どもの居場所づくり事業

生活困窮家庭の子どもへの食事提供の場を確保することを目的とした「子ども食堂」の実施に向け、試験的な食事の提供を小野町多目的研修集会施設にて、放課後児童クラブの児童を対象に実施しました。

開催日	児童数	ボランティア団体	メニュー
令和 5 年 8 月 1 日(火)	41 名	小野町更生保護女性会 (5 名)	流しそうめん、おにぎり フランクフルト、から揚げ、 野菜スティック(各 90 食)
令和 5 年 12 月 27 日(水)	23 名	すみれ会(5 名)	けんちんうどん・きな粉餅 (各 100 食)
合 計	64 名	(10 名)	

(3) サマーショートボランティア

介護や支援を必要とする高齢者及び障がい者の福祉施設や保育施設での体験を通して、思いやる心や様々な価値観が得られること、または幅広い福祉分野への入り口としても重要な役割を担っています。

ア 実施概要

期 間	7 月 21 日(木)～8 月 24 日(水) のうち 1～3 日間
参加人数	高校生 24 名

イ 協力施設

おのまち認定こども園	小野町放課後児童クラブ
グループホームあすか	デイサービスセンターあすか
さくらんぼ仲町	は～とらいふ小野
機能訓練センターさくら	特別養護老人ホームさくら
地域密着型特別養護老人ホームつつじの里	グループホームきずな
特別養護老人ホームこまち荘	公立小野町地方総合病院
日中一時支援事業所 ふえんて	多機能型事業所 ふえんて
小野町デイサービスセンター	プラスこまち
合 計	
16 施設	

(4) 小野町小中学校ボランティア普及事業

小中学校の児童・生徒を対象に社会福祉への理解と関心を高め、共に生き、共に支え合う心を育て、地域社会への参加を図ることを目的に行いました。

学校名	助成額	予算措置
小野小学校	95,000 円	共同募金事業助成金
小野中学校	40,000 円	共同募金事業助成金
合 計	135,000 円	

(5) 災害救援のための体制構築

災害ボランティアセンターの役割や機能については、社会的関心が高くそのコーディネートも注目されています。災害発生に備え、地域住民とともに地域を守るため、有事の際の体制を整える取り組みには普段からの意識や訓練が必要になってきます。

今年度は小野町防災訓練（令和 5 年 9 月 3 日（日））へ参加し、災害ボランティアセンターとして各機関との連携動作の確認や、日赤奉仕団すみれ会との炊き出し訓練を行いました。

また、令和 5 年台風第 13 号の被害の大きさから「福島県・市町村社会福祉協議会における災害時相互支援に関する協定書」第 5 条に基づく職員派遣による支援要請が実施され、いわき市社協（災害ボランティアセンター）へ職員 2 名、それぞれ 4 日間の派遣をしております。

派遣活動期間	日数
令和 5 年 9 月 15 日(金)～18 日(月)	4 日間(1 名)
令和 5 年 9 月 21 日(木)～24 日(日)	4 日間(1 名)

令和 6 年 2 月 22 日(木)には田村青年会議所（J C）と、田村市・三春町・小野町の 3 社協で「災害時における協力に関する協定書」を締結しました。3 市町村での災害発生時に、協力して救援物資の調達やボランティア活動への参加協力等、大規模災害に備える連携協定となっております。

7 共同募金事業

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する「じぶんの町を良くするしくみ。」として、取り組まれています。

地域福祉推進のため、募金活動の広報啓発活動（情報誌やホームページの活用）を展開し、活動の紹介や情報の提供を行いました。

(1) 小野町共同募金運営委員会状況

第1回 運営委員会 令和5年6月8日（木）開催

- 議案第 1 号 令和4年度福島県共同募金会小野町共同募金委員会事業報告について
- 議案第 2 号 令和4年度福島県共同募金会小野町共同募金委員会事業会計決算報告について
- 議案第 3 号 福島県共同募金会小野町共同募金委員会運営委員の選任について
- 議案第 4 号 福島県共同募金会小野町共同募金委員会監事の選任について
- 議案第 5 号 福島県共同募金会小野町共同募金委員会審査委員の選任について

第2回 運営委員会 令和6年3月21日（木）開催

- 議案第 6 号 令和5年度小野町共同募金委員会資金収支第一次補正予算(案)について
- 議案第 7 号 令和6年度小野町共同募金委員会事業計画（案）について
- 議案第 8 号 令和6年度小野町共同募金委員会資金収支当初予算（案）について

(2) 小野町共同募金審査委員会状況

第1回 審査委員会 令和5年6月12日（月）開催

- 議案第 1 号 令和5年度小野町共同募金委員会助成計画の策定及び地域配分金について
- 議案第 2 号 令和5年度小野町共同募金委員会歳末たすけあい配分計画(案) について

第2回 審査委員会 令和5年12月12日（火）開催

- 議案第 3 号 令和5年度小野町共同募金委員会歳末たすけあい配分審査（案）について

(3) 赤い羽根共同募金

地域福祉の推進を図るため、社会福祉事業、更生保護事業その他社会福祉事業への配分を目的に、毎年10月より事業を実施しております。

ア 赤い羽根共同募金実績

区 分	件 数	募金額
戸別募金	2,821 件	1,128,400 円
法人募金	26 件	255,000 円
学校募金	2 件	45,605 円
職域募金	8 件	117,846 円
その他の募金	5 件	54,804 円
利息収入	-	4 円
合 計	2,862 件	1,601,659 円

イ 赤い羽根共同募金の使い道

- (ア) 県内の福祉施設、福祉団体、ボランティア団体災害時の積立金など
- (イ) 地域福祉活動団体に助成、小中学校ボランティア活動普及事業、ボランティアセンター事業費、広報啓発活動費、共同募金資材及び事務費

(4) 歳末助け合い募金

生活困窮世帯への配分・支援を目的とした募金で、毎年12月より事業を開始しております。

ア 歳末助け合い募金実績

区 分	件 数	募金額
法人募金	7 件	95,000 円
学校募金	1 件	22,308 円
職域募金	7 件	143,521 円
その他の募金	19 件	201,443 円
合 計	34 件	462,272 円

イ 歳末助け合い募金の使い道

生活困窮世帯へ5,000円の配分を実施しました。

対象者	件 数	配分金額
単身高齢者（70歳以上）	79 件	395,000 円
障がい者施設	2 施設	60,000 円
合 計	81 件	455,000 円

8 小野町指定特定相談支援事業

障がい者（児）の抱える課題解決や適切なサービス利用に向けて、ケアマネジメントによりきめ細かい支援を行いました。

事業名	件 数	収 入
障害者相談支援業務	106 件	1,750,070 円
障害児相談支援業務	41 件	755,640 円
障害支援区分認定調査	15 件	77,000 円
合 計	162 件	2,582,710 円

9 小野町地域包括支援センター事業

高齢者が住みなれた地域で尊厳のあるその人らしい生活を継続することを目指し、できる限り要介護にならないよう「介護予防サービス」を適切に確保し、要介護状態になっても高齢者のニーズや状態の変化に応じて必要なサービスが切れ目なく提供される「包括的継続的なサービス体制」の確立と、地域包括ケアを支える中核機関として総合相談支援・権利擁護、包括的・継続的ケアマネジメント事業を実施しました。

(1) 相談状況

相談内容	件 数	延べ件数
介護・日常生活に関する相談	324 件	390 件
サービスの利用に関する相談	131 件	161 件
医療に関する相談	61 件	89 件
その他	75 件	80 件
合 計	591 件	720 件

(2) 介護保険収入

事業名	件 数	収 入
総合事業・介護予防支援費	1,268 件	6,340,080 円

10 小野町居宅介護支援センター事業

利用者が可能な限り住み慣れた地域で自立した日常生活を送ることができるよう、要介護認定を受けた利用者の心身の状況や置かれている環境に応じた介護サービスを利用するための居宅サービス計画書（ケアプラン）を作成し、そのプランに基づいて適切なサービスが提供されるよう、事業者や関係機関との連絡調整を行いました。

また、要介護認定の認定事務を保険者（小野町）から委託を受け実施しました。

事業名	件 数	収 入
居宅介護支援業務	1,703 件	27,555,060 円
認定調査受託業務	66 件	355,900 円
合 計	1,769 件	27,910,960 円

11 小野町デイサービスセンター事業

食事、入浴、その他の必要な日常生活上の支援や介護を日帰りで提供するサービスを実施しました。また、次月の行事予定や活動中の写真掲載を中心とした広報紙「ガーベラ」を毎月下旬頃発行（配布数 110 枚）しております。

(1) 行事報告

月	行 事 名
4	お花見ドライブ
5	青空活動（キャッチボール、体操等）
6	運動会（風船リレー、キャップつかみ、一本勝負等）
7	手作りおやつ、七夕短冊
8	DVD鑑賞
9	敬老会（職員余興）、野外活動（買い物）
10	カラオケ大会、野外活動（買い物）
11	百歳賀寿祝、収穫祭ゲーム、野外活動（買い物）
12	クリスマス会、お楽しみ忘年会
1	新年会（おみくじ）、絵馬工作
2	節分（豆まき）、バレンタイン（チョコ配布）
3	お茶会、壁面工作（桜の木）

※ 各月レクリエーション・機能向上訓練（各グループ及び個別による機能向上訓練）、誕生会、カレンダー作成等を実施。

(2) 介護保険収入

事業名	延べ利用者数	収 入
通所介護事業	7,222 人	66,826,976 円
介護予防通所介護事業	2,085 人	12,406,791 円
認知症対応型通所介護事業	1,270 人	15,277,320 円
合 計	10,577 人	94,511,087 円

12 基金運営事業

協議会に寄せられた寄附金の使途を明確にするための管理、社会福祉充実を目的とした計画的な運用を行っております。また、安定した経営を確保するための活動基盤の維持及び将来発生が見込

まれる経費の積立・管理を行いました。

13 日本赤十字社事業

日本赤十字社は、人道の理念に基づき幅広い活動を行っています。その中で当協議会は、日本赤十字社小野町分区として社員募集のお願いと、非常災害発生時の救護活動を敏速かつ円滑に実施できるよう、救護装備の充実、整備を行っています。

また、令和5年8月21日（月）に小野町分区打合せ会を実施し、分区の運営状況や事業活動の課題について協議しました。

区 分	件 数	金 額
社資（各戸 500 円）	2,810 件	1,405,000 円
社資（個人）	1 件	100,000 円
合 計	2,811 件	1,505,000 円

14 支援金交付金受入状況

(1) 令和5年度福島県社会福祉施設等物価高騰対策事業

原油価格・物価高騰の影響により、経費の負担増となっている県内の高齢者施設及び障がい福祉施設等に対し、サービスの安定供給を目的とした光熱費及び車両に係る燃料費負担増分への支援金補助を受けました。

事業所名	金額
小野町指定特定相談支援事業所	5,000 円
小野町居宅介護支援センター	200,000 円
小野町デイサービスセンター（通所介護）	324,500 円
小野町デイサービスセンター（認知症対応型通所介護）	230,000 円
合 計	759,500 円

(2) 小野町医療・介護・福祉施設等価格高騰重点支援給付金

町内の事業者に向けた、事業維持継続のための緊急支援金を受けました。

事業所名	金額
小野町社会福祉協議会	150,000 円